

「ひまわりのたね」だより

【問合先】子育て支援課 子育て支援係 ☎ 65・0081

子どもに向けてくれる笑顔は優しさいっぱいです。

そして福祉センターに来られるおじいちゃんおばあちゃんたちが、

子どもに向けてくれる笑顔は優しさいっぱいです。



梅野よしみ 保育士

いっぱいの笑顔！

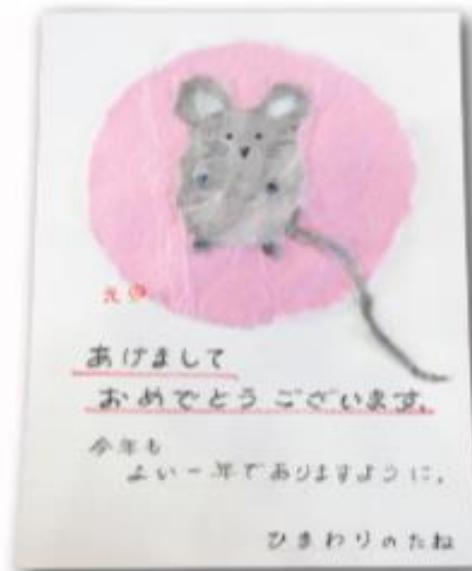
先月の広報の中で「子どもは「日何回笑う」の記事を読んで、子どもと一緒にいる時間がが多い私は、どもと一緒にいる時間が多い私は、子どもの笑顔を見てどれだけ自分も笑顔になれたことだろうと感謝の気持ちで新年を迎えています。

赤ちゃんがお母さんに声をかけられた時の笑顔。ひとりで遊んでいて友だちが来た時の待つてたよと言わんばかりの笑顔。おなかを空させた子がお昼のチャイムが鳴るとお弁当を取りに走る時の笑顔。本当にたくさんの笑顔です。

2歳の子が靴下を上手くはけず困っていました。手伝おうとするところでの一緒に遊んでいた3歳の子に「教えてあげて」というと、「どうすると? おしえて!」そしてはかせてもらうと「ありがとう」と言って二人はさわやかな笑顔で「さようなら」と手をつないで帰って行きました。もちろんその2人のお母さんの笑顔もすてきでした。

子育て支援センター 「ひまわりのたね」

- 【開館】月～金曜日 9～16時
- 【場所】総合福祉センター
「ひまわりの里」内
- 【対象】0歳から未就学の子どもとその保護者
※利用には保護者の付き添いが必要です
- 【利用料】無料



子どもたちの笑顔がいっぱい出るには「大人がしあわせでいること！」と聞いたことを今改めて納得しています。子育て中の親子が利用するひまわりのたねの今年の目標は“いっぱいの笑顔”です。

子育てに悩んで笑顔を忘れたお母さんもいます。そのお母さんの表情が少しずつほぐれ笑顔が出た時は、周りのお母さんや私たちはホッとして笑顔になります。